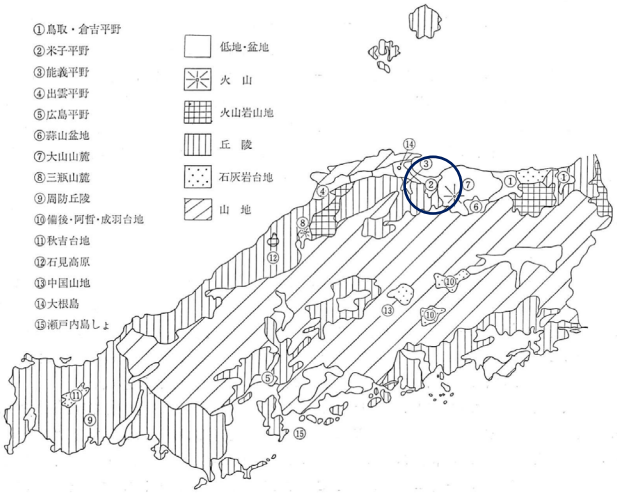
2.米子平野



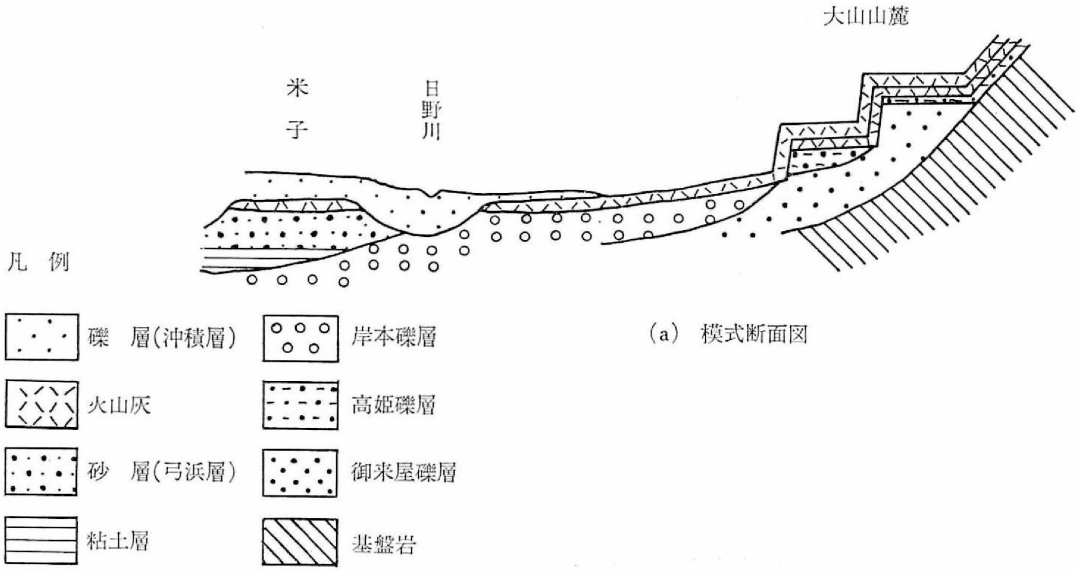
地形・地質

米子平野は鳥取県西部の米子市を中心とする面積約 341km^2 の平野で，日野川下流の箕蚊屋扇状地と弓浜半島の砂洲からなります。

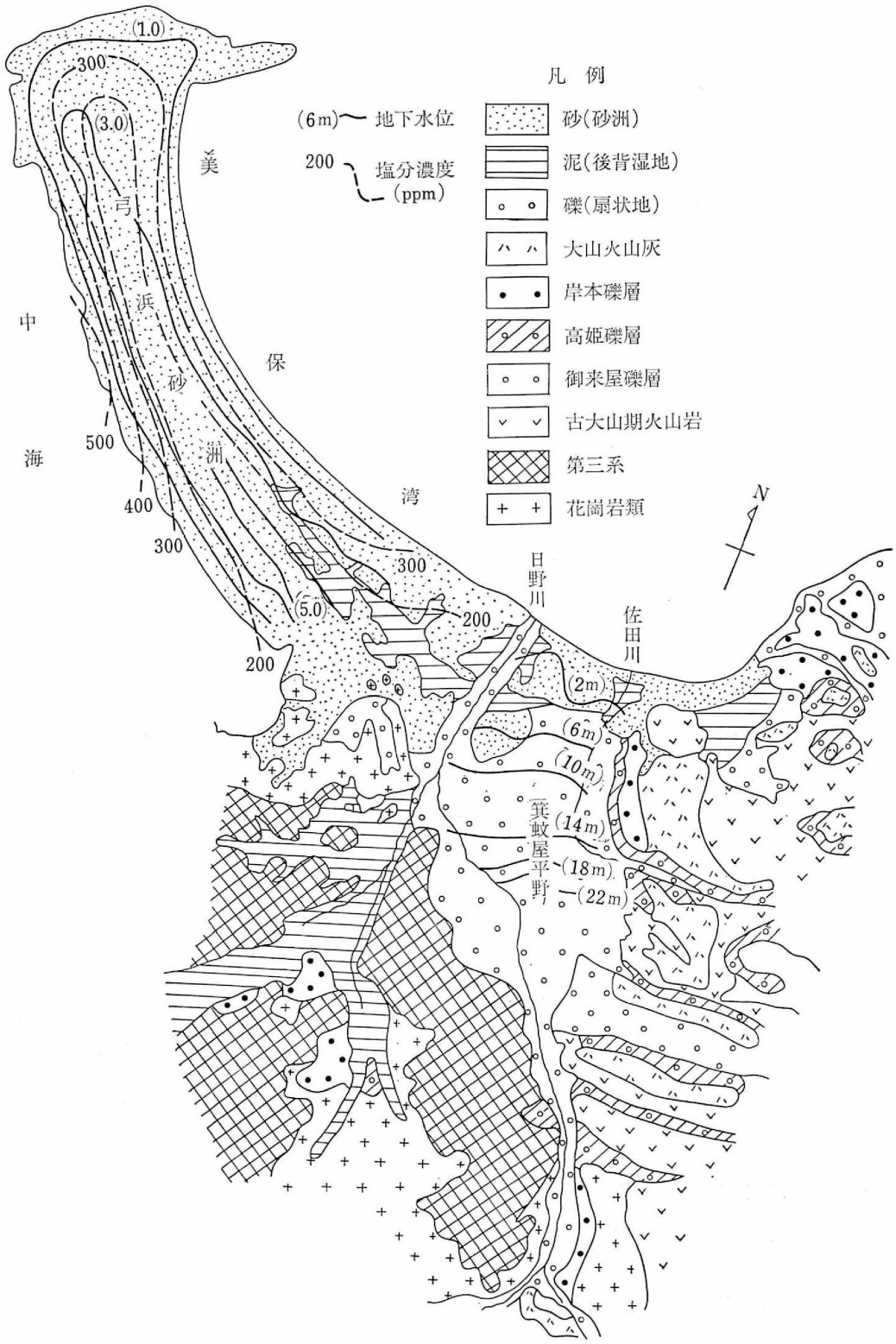
地下水

箕蚊屋扇状地では，最上位の箕蚊屋礫層に豊富な伏流水があります。深さ 50m ぐらいの井戸から被圧地下水も取水されていて，扇端部で自噴するようになります。

弓浜砂洲では，砂洲を形成する細砂層が不圧地下水の帯水層です。



米子平野の地下地質構造



米子平野の水文地質図

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）